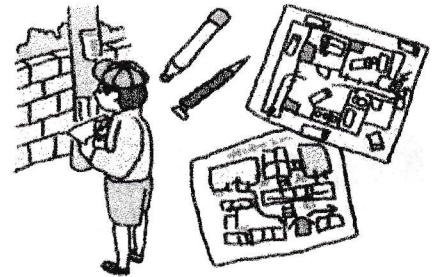




《今回は防災マップについて考えます》

1. 防災マップの重要性

避難を要するような災害に遭遇したとき**落ち着いて行動**するには、日頃から**自宅周辺や避難経路の特徴を熟知**しておくことが大切です。それを書き留め、**安心・安全な避難**に役立つものが「**防災マップ**」です。



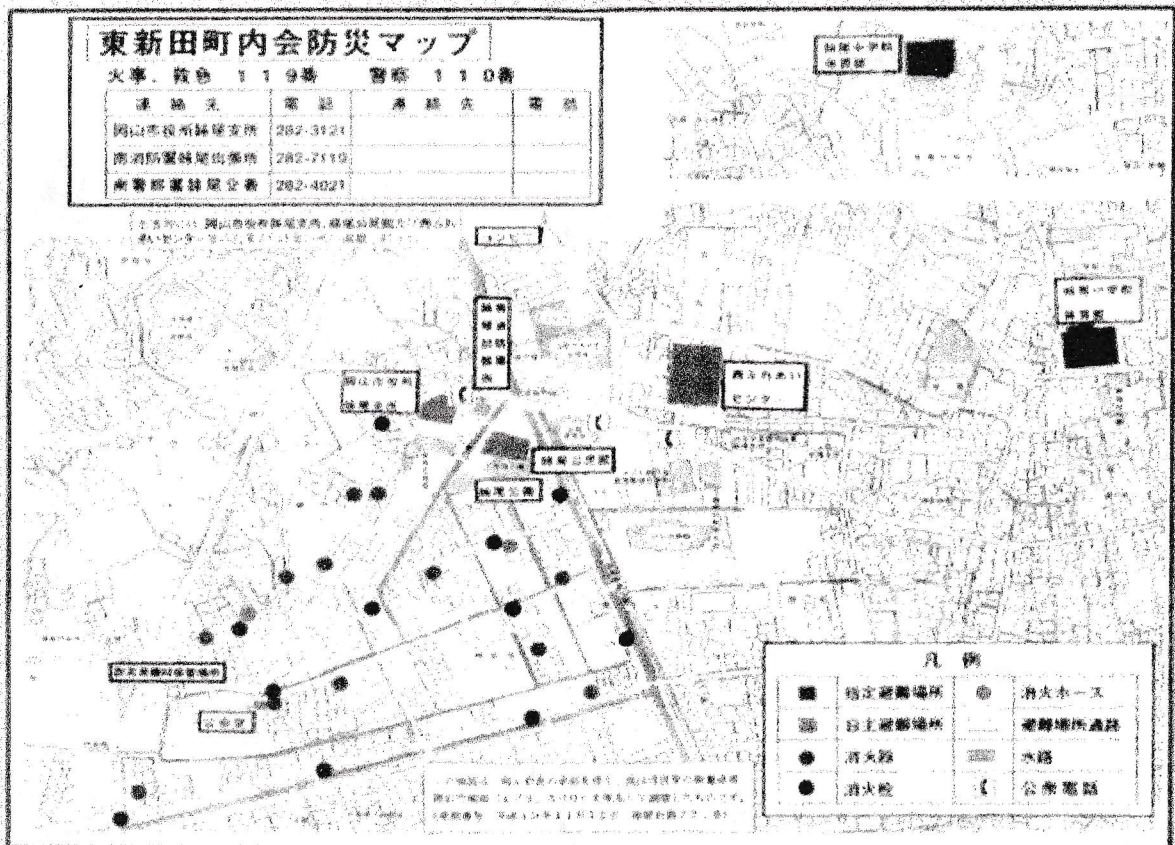
2. 防災マップの作り方

まず、**自宅周辺の地図**を用意しましょう。

次に、**一次避難所までの避難経路**を書き込みましょう。

そして、**実際に歩いて、災害時に役立つと思った施設や場所**、たとえば、防災倉庫、消火栓、井戸、公園、空き地、駐車場、公衆電話、AED（自動体外式除細動器）、医院、薬局、コンビニエンスストアなどと、**災害時に注意が必要だと感じた施設や場所**、たとえば、狭い道、ブロック塀、ふたのない溝、用水、電柱、自動販売機などを地図に書き込みましょう。少しの段差も危険と感ずる場合もあり、必要や危険はそれぞれ人によって違うので、**それぞれの家に合った地図**を作りましょう。

以下の書き込み例を参考にしてみてください。





あなたの防災意識は？

あなたの、防災への備えは万全ですか？
確認しながら、右の表に○×を入れてください！

あなたの防災準備はどれぐらい？

日ごろの備え

家族との連絡方法は？

(1) 防災用伝言ダイヤル171を、試した事がありますか

避難所は？

(2) 家族の写真を、携帯していますか？

(3) 家族で落ち合う場所を、きめていますか？

非常持ち出し品は？

(4) 水害、地震の避難所を確認していますか？

(5) 貴重品をまとめていますか？

(6) 水、食料を、7日間準備していますか？

(7) 生活用品、衣類、医薬品を、準備していますか？

家の安全対策

家の中の安全対策は？

(8) 家具を安全な位置で、転倒防止していますか？

(9) 通路開放ができていますか？玄関に障害物ありますか？

(10) ガラスの飛散防止対策してありますか？

家の外の安全対策は？

(11) 屋根のずれ・ひび割れアンテナの固定は大丈夫ですか？

(12) ベランダの整頓、植木鉢を低い位置にありますか？

(13) 近くの塀にひびわれ、ありませんか？

地震が起きた時の行動

<地震発生>

(14) まず、何をしますか？身を守るって知っていますか？

(15) 次に、脱出口の確保って知っていますか？

～3分後 揺れが収まった！

(16) 揺れが収まったら、火元を確認って知っていますか？

(17) そして、家族は大丈夫ですか？

(18) 靴をはいて逃げる準備！靴は近くにありますか？

3～5分後 余震に注意！

(19) ご近所に声かけ！隣に誰が住んでいるか、知っていますか？

(20) 出火防止に、ご近所で協力！消火器・バケツありますか？

5～10分後 デマに注意！

(21) 情報を集める！ラジオは近くにありますか、乾電池はありますか？

(22) 安全な経路を事前に確認していますか？(車は避難に使わない)

10分後～ 共助！

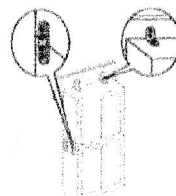
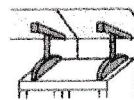
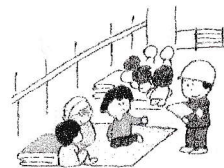
(23) 防災訓練に参加していますか？(協力して消火、救出、救護活動)

約7日間 避難生活！

(24) 自治会活動に参加していますか？(余震に注意しながら協力して行動)

我が家の準備は

(25) 備蓄物資が被災したときに、取り出せるところにありますか？



No	チェック
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	
(16)	
(17)	
(18)	
(19)	
(20)	
(21)	
(22)	
(23)	
(24)	
(25)	

採点表	
40～50	『合格』 さすがです
20～39	『仮合格』 家族での話し合いが大切です！
～19	『不合格』 気合を入れて準備を！

チェック項目を家族で話し合っていた場合は2倍です！

得点	点

